

# HO YOG

## 教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所  
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号  
(本願寺神戸別院内)  
電話 神戸(078)341-5949(代)  
【編集】教区基推委広報部

2011.10 174号



石垣島にて

八月二十四日～二十六日にかけて、近畿ブロック仏教青年連盟主催による『リーダー育成研修 in 石垣島』が、沖縄県石垣島を会場に開催された。

石垣島の大自然に学び、自分をみつめなおし、多くの仲間との出会いと絆を深め、今後の仏教活動の担い手を育成することを目的に行われた本研修会。

### 沖縄最南端の真宗寺院へ リーダー育成研修会へ

三十一名の参加者の内、兵庫教区からは十三歳から三十九歳までの男女十四名が参加した。初日は午後より、レンタカーで石垣島内を観光、ビーチでの交流会の後、ホテルにチェックイン。夕食後の夜の集いでは、参加者全員が一つの部屋に集合して、話し合いなど交

流を深めた。二日目は、石垣島でのクルージング・ダイビングのグループと、西表島でのトレッキング・シュノーケリングの二グループに分かれての体験ツアーが行われ、沖縄の雄大な自然の中で、体一杯に自然の息吹を肌で感じての体験となった。最終日は、船で竹富島に移動し、水牛車での島内観光や、日本最南端の寺院・真宗拠点(布教所)である喜宝院に参拝、その後、石垣島へ戻り、八重山本願寺に参拝した後、那覇空港より沖縄の地を後にした。参加者は、「竹富島の石灰岩で作られた街並みの中、喜宝院に参拝して、私たちの住む場所から遠く離れた地に、浄土真宗の寺院があることに感動した。」

「喜宝院を預かる坊主さんより、自身も得度を受けに行き、身をもってこのお寺を守ってこられたことなど、お話を伺って最南端の真宗拠点のもつ歴史を感じた。」と語った。

七月二十四日アナログテレビ放送が停止になり、地上デジタル放送に移行になった。我が家では、私の部屋のテレビの地デジ化に乗りおくれで唯の箱が置いてある状態になってしまった。準備をおこたうた付けが回ってきたかっこうである◆これで地デジ対応テレビが置いてある部屋に家族が集まって団らんが戻ったのであれば、地デジめでたしめでたしなのであるが、そうはいかないのである。パソコンで見るユーチューブとかニコニコ動画でそんなに不自由は感じない。個は個のままで、なんとかなっている◆現在、日本で一人暮らしの世帯数は夫婦と子どもで構成する「標準世帯」を上回っている。私が知っている一人暮らしの方々はほとんどが高齢者である◆私がかも一人暮らしで高齢であるとするならば、地デジ化をどうしたであろう。明日ともしらすと思いが、テレビを買い求めるのだからな。

棚原正智(神姫組光輪寺)

教区だより 10月・11月	
<b>10月</b>	
1(土) 第一土曜仏教講座(吉岡 講師 特別講師老人ホームふじの里前センター長)	13:30
3(月) 10月参拝団事前会議	13:30
常備会	15:30
4(火) 青僧会役員会	14:00
5(水) 総代会東播ブロック研修会 グリーンピア三木	10:30
寺婦地域別研修会 朝来組西方寺	13:00
6(木) 糾弾学習会	13:00
兵庫聖典研鑽会	13:30
7(金) 別院仏婦定例法座 (高永真順師 佐用組)	13:30
アプサアラス練習	10:00
11(火) 清風会雅楽練習	19:00
15(土) 仏婦コーラス練習会	10:00
常例法座(山西昭義師 神戸湊組 16日まで)	13:30
18(火) 総代会但馬ブロック研修会 城崎組清蓮寺	10:30
19(水) 総代会丹波ブロック研修会 多紀組法誓寺	10:30
22(土) 総代会阪神・神戸ブロック研修会 神戸別院	10:30
23(日) 総代会姫路ブロック研修会 姫路中組法性寺	10:30
24(月) 第150回臨時教区会	13:30
特法協習礼	午後
神戸真宗連盟 講演会	12:00
26(水) 総代会西播ブロック研修会 たつの市国民宿舎「志んぐ荘」	10:30
28(金) アプサアラス練習 3F会議室	13:00
29(土) 部落解放研究 第32回兵庫集會 城崎大会議館(30日まで)	13:30
31(月) 仏婦1泊研修旅行(1日まで) 滋賀	
<b>11月</b>	
5(土) 第一土曜仏教講座(鹿多証道師 加古川組)	13:30
7(月) 別院仏婦定例法座	13:30
8(火) 清風会雅楽練習	19:00
15(火) コーラス練習会	10:00
常例法座(16日まで)	13:30
17(木) 総代会岡山ブロック研修会 岡山北組宝福寺	10:30
24(木) 特法協習礼	午後
27(日) 神戸別院報恩講(藤井邦彦師 大分教区 29日まで)	13:30

「法語カレンダー」販売中!!

「二〇一二年(平成二十四)年法語カレンダー」(発行/真宗教団連合)の取り扱いを開始いたしました。

今回は、親鸞聖人の「正信偈」「三帖和讃」「歎異抄」よりお言葉が選ばれています。

併せて、法語カレンダーの解説書である「月々のことば(大田利生師・鎌田宗雲師・河智義邦師・北塔光昇師著)」、カレンダーの法語それぞれにやさしい法話を付した小冊子「心に響くことば(清基秀紀師著)」も取り扱っております。

ご希望の方は教務所図書担当まで電話・FAXにてお申し込みください。

【価格】◆法語カレンダー 一部百五十円(税込) ※三百部以上一割引◆ 月々のことば 一冊七百三十五円(税込) ※五十冊以上一割引◆ 心に響くことば 一冊百二十六円(税



エコロジーな照明に

本堂照明にLEDを導入

節電対策と、経費節減のため、別院本堂の照明がナトリウムランプからLED照明に交換されました。

ランプの発熱による煤汚れの解消、点灯時間の短縮、ランプ本体の長寿命化と使用電力の低減による経費節減など、多くのメリットがあるLED照明。皆様のご家庭、ご寺院にもいかがでしょうか?

年三回発行のリーフレット「法」シリーズ。今年の報恩講号は、竹内俊之師(揖龍東組浄蓮寺)にご執筆いただきました。

一部二十円(送料実費)にて販売しております。また、百部以上ご注文の場合



敬 弔

左記の方がご逝去されましたので謹んで敬弔の意を表します

巖 見照(淡路組円徳寺住職) 平成二十三年七月三十一日七十六歳

三浦富美代(揖龍西組浄蓮寺前坊守) 平成二十三年八月二日九十一歳

堀 玲子(揖龍東組西法寺前坊守) 平成二十三年八月十五日七十八歳

高坂よしる(氷上西組佛照寺前坊守) 平成二十三年九月二日九十歳

野口美代子(阪神南組法輪寺前坊守) 平成二十三年九月六日八十九歳

龍古昭謙(姫路南組養泉寺住職) 平成二十三年九月十一日六十三歳

【敬称略】

九月十五日現在

に限り寺号を無料で印刷致します。教務所まで、電話・FAXにてご注文ください。

※寺号印刷をご希望の場合は一週間程度のお時間を頂戴しております。ご希望の方はお早めにご注文ください。

# 『何か手助けがしたい』 教区組織代表らが東北視察へ

八月二十四日から一泊二日の日程で、各教化団体、教区会等からの参加者十八名による、東日本大震災の被災地視察が行われた。

初日、仙台空港（名取市）到着後、市内を視察した後、仙台別院に参拝、現地ボランティアセンターの方よりボランティアの状況等について話を聞いた。



仮設の前でお配りしたタワシを配る人々

翌日は、名取市の仮設住宅の方々に、メッセージを添えた教区仏婦手作りのアクリルタワシ約三百個をお配りした後、仮設住宅の皆様の茶話会に同席させていただきました。現在の状況など、様々な話を聞かせていただきました。

その後、称法寺と同じく津波による被害を受けた専能寺（仙台市）にて、話をうかがった後、一行は仙台空港より東北の地を後にした。

視察に参加した井上悦子氏（教区仏婦委員長）は「仮設住宅の人々が、家にこもりきりにならない様、集会所など外に出ていきやすい工夫をし、孤独を防ぐ努力をなされたいことを知った。」

## 教区少年連盟サマースクール ～大遠忌法要に参拝～

七月二十五日から一泊二日の日程で、教区少年連盟サマースクールが行われた。

今年、大遠忌法要の勤まる本願寺の『親鸞聖人七百五十回大遠忌法要』子どもつどいin本願寺を教区サマースクールとしての開催であり、七月二十五日から三十日まで三



阿彌陀堂を雑巾がけ

回にわたって行われた子どもの大遠忌法要の内、兵庫教区は第一回目の参加となった。

一日目は清掃奉仕や本願寺の探索、門前町でのウォークラリーを行う『ピカピカわくわくタイム』が行われ、夏空の下、汗をかきながらも、子どもたちは元氣一杯に京都の町を飛びまわった。

夜は、子どもたちお待ちかねの『ぎょうの宵あそび』。レクリエーションや出店、賑やかな催し物も思いっきり楽しんだ。

二日目早朝のお晨朝のおつとめで、前日にはしやぎ過ぎたのか、眠そうなお目もこすりながらの参拝となった。

朝食の後は、大遠忌法要（音楽法要）に参拝。沢山の僧侶が出勤し、厳かな雰囲気でも、子どもたちも厳格な雰囲気と、莊厳な迫力が伝わった様子だった。



出店の夜遊び

法要の後、二日間の思い出を振り返るメッセージ＆スライドショーの後、全国の子ども達と別れ本願寺を出発した後、龍谷大学顕真館にて『兵庫教区のつどい』が行われ、鍋島直樹先生（神戸中組真覚寺）のお話や、ゲーム等を楽しんだのち、解散となった。

神戸市から参加の藤本英那さんは「宵遊びで色々なお店があったり、とても楽しかった。音楽法要にお参りしたが、とても綺麗で心に残った」と話した。

## 東日本大震災 義援金③ 千八百十二万七千三百七十九円（九月十二日現在）

- 六月六日以降に教務所に寄せられたものを掲載させて戴き、紙面をもって御礼申しあげます。
- ▽内山美敏三千円▽神明組米光寺七万円▽岡山南組教徳寺五万二千二百円
  - ▽兵庫教区門徒推進員連絡協議会一万円▽高砂組西蓮寺四万円▽高砂組西蓮寺ダナーの会三万円▽佐用組西教寺二万円▽揖龍西組専龍寺仏教婦人会三万円▽岡山北組正行寺二万三千三百七十七円▽高砂組正寺五万七千七百七十四円▽阪神西組乗誓寺三万二千円▽諫山次郎三万円▽阪神東組仏教婦人会三万円▽加古川組南宗寺仏教婦人会二万円▽養父組安楽寺二万円▽養父組安楽寺仏教婦人会一万円▽山陰教区仏教婦人会一万二千四百円▽城崎蓮成寺仏教婦人会一万八千円▽城崎蓮成寺二万円▽神崎組正善寺松上隆彰一萬円▽神崎組正善寺門徒
- 一万八千四百円▽養父組安楽寺五万五千七百七十四円▽岡山北組法眼寺五万二千二百七十七円▽神西組乗誓寺三万円▽仏神西組路・西播ブロック三万三千二百一十一円▽仏神・神戸ブロック二万七千七百七十四円▽加古川組五万五千五百五十四円▽新宮組浄福寺一万三千三百二十三円▽姫路東組浄福寺門徒中五万五千八百四十四円▽出石組西宗寺二万六千三百五十四円▽兵庫教区青年僧侶の会二万三千八百七十四円▽神明組満福寺十萬円▽掛龍西組浄教寺小寺秀生五万円▽掛龍東組教徳寺二万二千三百三十円▽戦争孤児「みなし子」三田公演実行委員会中尾純一三万六千八百八十円▽岡山南組仏教社年会五千三百五十円（受付順）九月十三日以降に寄せられたものは次号掲載予定です。

## 支援金を募集

東日本大震災の復興支援活動やボランティア活動などの運用資金として、このたび新たに『東日本大震災支援金』を募集いたします。

支援金は、教区が被災地の復興支援にかかる支援物資や、ボランティア派遣などにかかる経費、その他災害復興支援にかかる経費に充当し、本山を通じての「義援金」とは区分されず。

【受付口座番号】郵便振替 01140・9・6231

【加入者名】兵庫教区教務所

※通信欄に必ず「東日本大震災支援金」と記入してください。

※義援金の募集も引き続き行っております。

口座番号は支援金と同じですので、義援金としてのご支援をされる方は、通信欄に必ず「東日本大震災支援金」とご記入ください。

## 得度考査研究会開かれる、充実の二日間

七月二十八日から一泊二日の日程で、神戸別院にて、得度考査の合格、並びに得度習礼へ向けての学びを深めることを目的として、寺院子弟を対象に開かれる『得度考査研究会』（主催／兵庫教区寺院子弟協議会）が別院育成施設を利用して開催された。

本研修会は八回目の開催となり、今回は男女三名が参加しての研修となった。

初日は、午後一時半の開会式・オリエンテーションの後、勤式の講義と



本堂後堂にて説明を受ける

参加者は、「得度習礼に入る直前だったため本日にいい勉強になった。今回参加して良かった。」

「あらためて講義を受けることで、忘れていたことを思い出したり、昔習ったことの再確認ができた。また正信偈の練習で、実際にお勤めすることで気付いたことが沢山あった。忘れないように得度に行こうと思う。」

「道具（仏具）や、

## 寺院後継者に 仏書を

このたび、別院増設棟六階の育成室に、図書コーナーを設けました。

つきましては、図書コーナーの充実と次代を担う寺院子弟、後継者の育成のために、図書（主に仏教書）の寄贈を募集しております。

お寺に眠っている蔵書、今は紐解くことがなくなつた仏教書、人に薦めたい面白い深い法話集などございましたら、教務所までお送り頂ければ幸いです。